

## 学校とともに歩む

いちのみや  
一宮・  
あさひにし  
朝日西小PTA



「できる時間にできることを」この言葉を合い言葉に、朝日西小PTAは日々活動しています。

年に2回行われる「資源回収」では、PTA会員が校区内を駆け回り、巧みな連携プレーでまたたく間に資源を分別・集積していきます。また、校内の除草作業では割りあてでないかたもボランティアで参加していただき、30分の作業だったにもかかわらず、数十袋分の草や落ち葉が集まりました。参加したかたからは、「みんなでやれば、こんなにきれいになるんだね。」「参加したかいがあった。」などのご意見が聞かれました。

その他、年に1回、PTA新聞「あさにし」をカラーで発行しています。1年間の子どもたちとPTAの活動の様子がわかるような紙面の工夫を追究しています。

コロナが5類になり、PTA活動も再び活性化しつつあります。今後も、学校とともに歩むPTAのあり方を模索していきます。



【資源回収】  
年に2回、校区内で出された資源をPTA会員が回収し、学校で分別・集積しています。収益金は、本校PTAの貴重な財源になっています。



【除草作業】  
5月開催でしたが、天候の関係で10月に延期。この日は、ボランティアで参加する親子も多くいました。

【PTA新聞「あさにし」】  
毎年3月に発行。地域のかたにも、回覧板などで閲覧していただいています。



### 学校DATA

所在地●一宮市上祖父江，高須賀18 児童数●147人 周辺環境●明治40（1907）年開校。校区の西に木曾川が流れ、田園地帯が広がる。対岸の岐阜県への移動手段として、全国的にも珍しい渡し船（西中野渡船）が運航している。

学校サイト

